

2024年  
2月号



発行 / 社会医療法人 若竹会 つくばセントラル病院  
編集 / 地域連携室 発行人 / 病院長 金子 剛  
住所 / 〒300-1211 茨城県牛久市柏田町1589-3  
電話 / 029-874-8592 FAX / 029-874-6636 (地域連携室)

### 【目次】

- P1 . . . 能登半島地震 DMAT (災害派遣医療チーム) 派遣
- P2 . . . 部署紹介 看護部 退院調整看護師
- P3 . . . コラム 摂食・嚥下障害看護認定看護師の活動について
- P4 . . . TOPICS メディア掲載情報 / お知らせ 院内売店開店予定
- P5 . . . 登録医紹介

# 能登半島地震 DMAT（災害派遣医療チーム）派遣

1月1日に発生した能登半島地震の被災地を支援するため、茨城県からの二度の要請を受け、当院よりDMAT（災害派遣医療チーム）を派遣しました。

①派遣期間：2024年1月6日（土）～1月9日（火）での4日間

派遣先：穴水総合病院（石川県穴水町）

派遣職員：4名（医師1名、看護師2名、業務調整員（救急救命士）1名）

②派遣期間：2024年1月17日（水）～1月21日（日）までの5日間

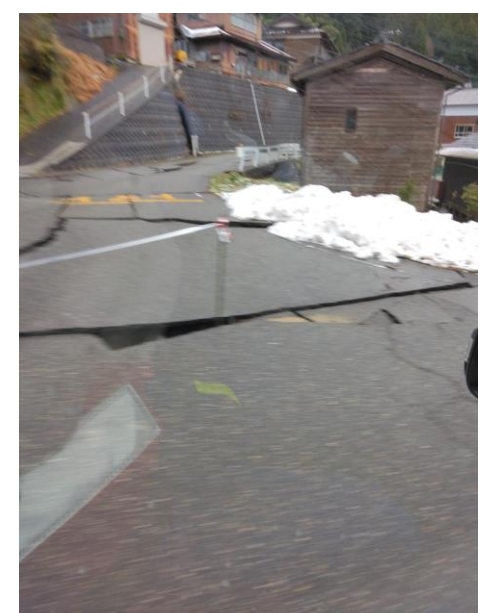
派遣先：珠洲市総合病院（石川県珠洲市）

派遣職員：4名（医師1名、看護師2名、業務調整員（救急救命士）1名）

全国各地から派遣されたDMAT隊と共に、患者様の搬送支援やER支援などの活動にあたりました。当院は災害拠点病院として引き続き被災地の復興に向けた支援に努めて参ります。

## ※DMATとは

「災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム」と定義されており、災害派遣医療チーム **D**isaster **M**edical **A**ssistance **T**eam の頭文字をとって略して「DMAT（ディーマット）」と呼ばれています。





## 退院調整看護師

師長 羽成 科代子

平塚 知佳

現在、多くの病院が機能分化・在院日数短縮・在宅医療の推進などを医療機関の役割として求められています。その為、当院においても2012年12月から退院調整看護師が1名任命され、医療ソーシャルワーカーとの協働による退院支援・退院調整活動を開始しました。退院後の生活が少しでも安心・安楽に過ごせるよう、2022年10月からは退院調整看護師が2名体制となり、患者様が抱える問題、退院後予想される問題を早期に予測し対応しています。そして、患者様の生活背景・家族背景・経済的な問題等含め、患者様・ご家族様が退院後にどのように過ごしたいか、過ごさせたいかという意向を大切にし、出来るだけ早く地域で生活出来るよう支援しています。



退院前多職種カンファレンスの様子



入院・転棟1週間以内に行うカンファレンスの様子

私たちは院内と地域の架け橋的役割を担っており、訪問診療や訪問看護、ケアマネージャー等多職種との連携も行っています。医療依存度の高い患者様や介護量の多い患者様でも、「家で過ごしたい」「見てあげたい」という思いがあれば、私たちに是非一度相談して下さい！チーム一丸となって協力させていただきます。

また、患者様の状態に応じて退院後訪問指導も実施しており、退院した翌日から1ヶ月以内に5回まで訪問指導が可能です。主に病棟の看護師と同行し、病院で行っていた医療行為が在宅でどのように行われているか確認し、在宅の状況に合わせて指導を行っています。退院時、不安が残るようでしたら一度お声掛け下さい。





摂食・嚥下障害看護認定看護師  
主任 石井 亨信

摂食・嚥下障害看護認定看護師は、病気や加齢などによって《食べる・のみ込む》ことが難しくなった方に対して、嚥下評価や機能訓練のほか、摂食姿勢や食形態の調整などを通して『安全に口から食べ続ける』ための支援をさせて頂いています。

摂食嚥下障害のリハビリは主に言語聴覚士が行いますが、認定看護師は、看護の専門性の一つである療養支援の視点と、生活者の視点の両側面から障害に対して全人的・包括的にアプローチしていきます。患者さんお一人お一人が持つ“食”に対する価値観や願いを聞きとり、『どのよ

うにしたら食べることができるか』『どういった訓練や調整が必要なのか』等について検討をしています。

安全に食べ続けるための看護ケアで私が最も重視していることは『口腔ケア』です。



健康な私たちは、食物を口から食べ、歯を磨くことをごく自然に行っています。

それと同じように患者さんの口腔内も、日々の丁寧なケアで適切な状態に整えていく必要があります。リハビリでどんなに良い嚥下訓練をしても、口の中が良い状態に保たれていなくては「口から食べたい」という患者さんの願いを叶えて差し上げることは難しくなってしまいます。

摂食嚥下を専門とする看護職として、全ての患者さんの『口から食べる』権利を護り、一人でも多くの方が口から食べ続けることができるように、職員の皆さんと協力して活動していきたいと思えます。

## 【口腔ケア回診】

入院時に頂いた口腔機能管理同意書に基づき、口腔ケアチームが往診で専門的口腔ケアを実施します。ベッドサイドでは細部の口腔清掃の他、歯式（歯並び）の確認や動揺歯（グラつきのある歯）の処置、義歯の不具合の確認なども行っています。

入院前は問題なく生活できていても、病気をきっかけにして口腔のトラブルが生じたり機能が低下することがあるため、早めの対応が重要です。退院後も継続的な治療が必要な方には、当院の歯科医師から近所の歯科医院宛に紹介状を作成することもできますので、ご相談ください。

- 回診日：毎週火曜日・水曜日・土曜日の午前
- 対象者：口腔機能管理に同意を頂いた全患者

某日の回診メンバー▶

- ◆ 医師 ◆ 摂食・嚥下障害看護認定看護師 ◆ 歯科衛生士



往診口腔ケア

## 【嚥下外来】

外来通院が可能な患者さんを対象に、嚥下に心配がある方の機能訓練や生活上のご相談をお受けしています。また、嚥下機能評価のための内視鏡検査や造影検査も、医師と相談のうえで実施しています。

- 診察場所：病院 歯科口腔外科外来
- 診察日：毎週水曜日の午前（他、要相談）



外来嚥下リハビリ

## 【施設訪問】

直接ご依頼を頂いた法人内外の高齢者施設に出向き、簡単な嚥下評価や食形態調整、介助方法の指導等を行っています。また、施設職員のご希望に沿った実践レベルで役立てられる内容の摂食嚥下研修会を開催し、食事援助に関する学習機会の創出と援助技術の向上を図っています。

1月9日（火）茨城新聞 トップが語るに金子 洋子理事長のインタビュー記事が掲載されました。

※詳細は1月9日（火）の院内サイボウズ掲示板をご確認下さい。

—以下記事抜粋—

## トップが語る

2024

理事長、医師として前進を

社会医療法人 若竹会 つくばセントラル病院  
理事長 金子 洋子氏



昨年10月に理事長に就きました。つくばセントラル病院の創設者で父の竹島徹・前理事長から運営を託されました。重責を感じながら一日一日、粉骨砕身の思いで業務を行っています。

筑波大学を1995年に卒業し、専門は腎臓内科です。2004年からつくばセントラル病院に勤務し、間もなく20年が経過します。

理事長となり法人のスタッフに、理念や方針を浸透させる役割などを担いながら、外来や人工透析の現場で診療にも当たっています。医師の仕事は大変なことが多いですが、患者さんが喜んでくれると、人の役に立っていると実感し、やりがいを感じます。

つくばセントラル病院は1988年に個人病院として128床で開設しました。2013年には県から公益性の高い医療を行う「社会医療法人」として認可されるなど地域の基幹的病院となっています。

22年11月に旧土浦協同病院跡地に「土浦リハビリテーション病院 介護医療院」を開設しました。介護医療院の稼働率は95%を超えています。また同病院では4月から新たに歯科外来を設ける予定です。要介護高齢者の口腔内ケアが強化され、誤嚥（ごえん）性肺炎の予防にもつながると思います。

法人グループでは、医療、介護、福祉の複合体として、連携を深め、ブランド強化や働き方改革を進めます。その一つが8月から阿見町で稼働予定の一括調理工場です。衛生的な環境で調理、急速冷却し各施設に配送し、直前に再加熱し温かい食事を提供します。入院・入居中の「食、の楽しみを増やし、深夜早朝勤務者の負担軽減を図ります。

「守成は創業より難し」という言葉がありますが、歩みを止めず前進を続けます。

## お知らせ 院内売店2月13日（火）開店予定



地域に愛されるお店を目指して

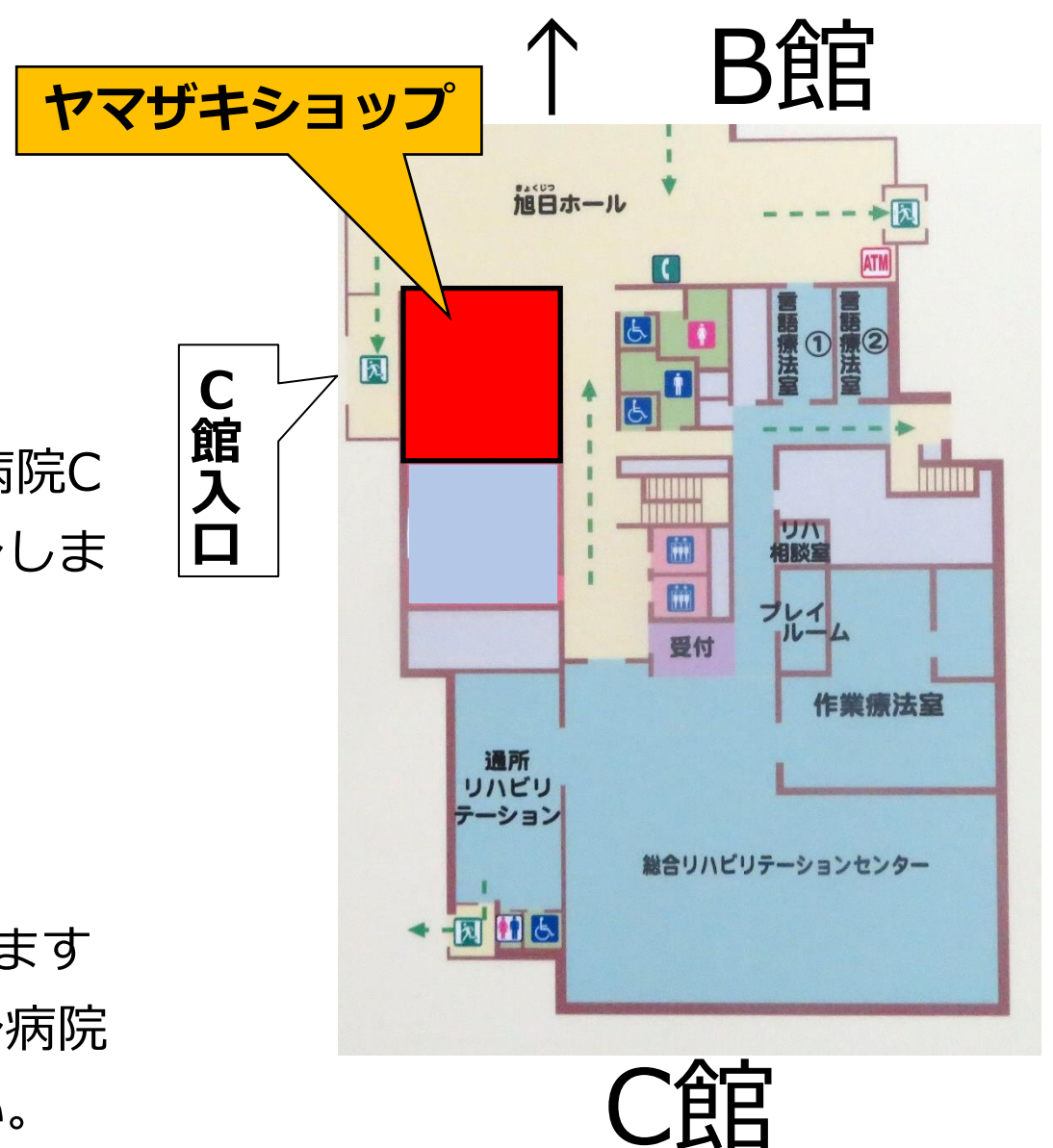
2024年2月13日（火）8：30より、つくばセントラル病院C館にヤマザキショップつくばセントラル病院店がオープンします。

平日 8：30～18：00

土曜日 8：30～15：30

定休日 日曜・祝日

A館のカスミ オフィススマートショップは閉店となりますが、セントラル総合クリニックと土浦リハビリテーション病院 介護医療院に新規オープン予定です。ぜひご利用ください。





中野 秀昭 院長

**地域のかかりつけ医として**

これまで20年以上にわたり、全国有数の循環器専門病院、総合病院で外科、内科にかかわらず循環器治療の最前線に携わってまいりました。今後はその経験を生かし、時には専門的な観点から、また時には地域に根ざしたプライマリーケア医の観点から、患者さんと共に考え、患者さんの親身になった心温まる医療をご提供申し上げたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

**クリニックのコンセプト**

当院は一般内科、外科診療のほか、各種循環器疾患(各種心臓病、血管疾患、不整脈、血栓症、高血圧、リンパ系疾患など)に対し専門的な観点から診療を行っています。患者様の立場に立った優しい診療を心がけ、常に患者様と共に考え、共に歩めるような心身ともに癒されるクリニックを目指しています。



待合室



受付



診察室

【診療科目】循環器科・内科・心臓血管外科・外科・禁煙外来

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	-
14:00~18:00	○	○	-	○	○	-	-

※受付終了時間は、診療時間終了の30分前までとなります

休診日：水曜午後、土曜午後、日曜、祝日

〒300-1234  
茨城県牛久市中央1-21-3  
TEL:029-846-2000  
ホームページ <http://www.nakano-heart.com/>

